

## リサーチグループ登録届出書

平成 24 年 1 月 23日

## 1. グループの概要

グループの名称	地球科学リサーチグループ
分野名	地球科学
設置場所	自然科学系棟B415 室
設置予定期間	2012年4月1日から2017年3月31日

## 2. 研究代表者

所属・職名	生命環境系・教授	
(ふりがな)	すぎた みちあき	
氏名	杉田 倫明	(印)

## 3. 連絡先

所属・職名	生命環境系・教授
氏名	杉田倫明
電話	029-853-2537
FAX	029-853-6879
E-mail	<a href="mailto:sugita@geoenv.tsukuba.ac.jp">sugita@geoenv.tsukuba.ac.jp</a>

## 4. 担当部局(当該グループの運営等を管理する部局名)

生命環境科学研究科 地球科学専攻

## 地球科学研究グループ登録

地球科学系メンバー：（計 48 名）

地球環境（計 23 名）

浅沼 順、呉羽正昭、杉田倫明、田中 博、田林 明、手塚 章、松岡憲知、村山祐司、  
山下清海、池田 敦、上野健一、松井圭介、山中 勤、日下博幸、森本健弘、関口智寛、  
八反地剛、山下亜紀郎、兼子純、若月泰孝、Thomas Parkner、岩上 翔、若狭 幸

地球進化（計 15 名）

指田勝男、荒川洋二、木股三善、林謙一郎、久田健一郎、上松佐知子、氏家恒太郎、  
角替敏昭、八木勇治、興野 純、黒沢正紀、小室光世、滝沢 茂、藤野滋弘、池端 慶

生命共存/環境バイオマス（計 5 名）

恩田裕一、丸岡照幸、安間 了、福島武彦、松下文経

持続環境（計 5 名）

田瀬則雄、林 陽生、辻村真貴、植田宏昭、松井健一

以上

グループ名	地球科学研究グループ				
グループ名(英語)	Geoscience Research Group				
分野	参考: 1. 人社系、 2. 理工系、 3. 生物系、 4. 複合系のうち、該当の番号を記載してください。				2
科研費細目番号	主なものから順番に3つまで記載してください。				
キーワード(5つまで)	地球環境	地球進化			
キーワード(英語)	Geoenvironment	Earth Evolution			
グループのHP: URL	<a href="http://www.life.tsukuba.ac.jp/programs/chikyukagaku/index.html">http://www.life.tsukuba.ac.jp/programs/chikyukagaku/index.html</a>				
代表者名(英語)	林謙一郎 (Ken-ichiro Hayashi)				
研究組織					
氏名	所属機関	職名 (任期)	専門分野	学位	役割分担
林謙一郎	生命環境系	教授	地球資源科学	理学博士	グループ代表者
		別紙参照			
グループ概要(100字程度)					
地球科学研究グループは、地球科学に関する深い専門性をもった研究者のグループです。多様な地球環境とその46億年にわたる変遷という幅広い事象をあつかう地球科学のなかで、各人の専門性を深めていくことができるよう、グループでは異なる視点をもつ二つの領域を設け、研究活動を行っています。一つは、地球表層圏における多様な自然環境と人間活動、およびそれらの相互作用について探求する地球環境科学領域、もう一つは、地球の誕生から現在までの歴史と仕組みについて究明する地球進化科学領域です。また、二つの領域を融和させたカリキュラムにより、地球科学全般についての幅広い知識と深い洞察を生かします。					
グループ概要(英語)					
Geoscience Group consists of individual scientist whoes expertise is in Geoscience on the atmophsere, oceanography, hydrosphere, lithosphere and human geography. The planet Earth was born 4.6 billion years ago consisting of mother ocean where a number of life have evolved creating a naive harmony between the life and nature. In order to achieve the sustainable global environment for human being, we need to understand the complicated Earth system, its history, and evolution process, and possible future states by numerous aspects of model simulations so that we can contribute to the basic demand of the human society in the future.					
設置の目的及び必要性					
かけがえのない地球は46億年の歴史を持つ生命に溢れた惑星です。地球研究グループでは、地球の誕生から現在に至る地球進化を解釈するとともに、地球の大気圏、水圏、岩石圏で生起する諸現象とその動態プロセス、及びそのような地球環境を舞台に展開される人間活動について、多角的に探究することが目的です。近年、人間の居住空間としての地球環境を破壊するこのなく持続的に利用する科学技術の開発が強く要請されています。そのためには地球の進化を復元するとともに、地球環境の動態と人間システムのつながりを正しく理解し、その未来を的確に予測する総合的な地球科学が必要です。					
研究計画					
<ul style="list-style-type: none"> <li>地球誕生から今日に至るまでの地球進化の解明。</li> <li>生命の誕生から人類に至るまでの進化の理解</li> <li>地球環境の成り立ちと人間活動との関係解明</li> <li>地球環境の将来予測シミュレーションの実施</li> </ul>					
研究・教育に期待される効果(箇条書き)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>地球変動と人間空間のあり方を的確に理解できる基礎的知識を幅広く修得しつつ、21世紀の地球人としてふさわし人材の要請が期待できる。</li> <li>地震・津波・台風・洪水等の自然災害に対し、総合的な地球科学の英知を結集させた研究グループの構築が可能になる。</li> <li>地球環境と地球進化の二つの領域を融和させたカリキュラムにより、地球科学全般についての知識と幅広い視野を修得することができる。</li> </ul>					